

## 平成 19 年度 予算・定数・機構編成について

平成 19 年度は、市議会議員及び市長の選挙が実施されることから、骨格予算として編成

- 義務的な経費、継続的な事業や例年実施している経常的な事務事業などを中心に編成
- 子育て支援や安全・安心な暮らしの確保など、さまざまな政策課題に配慮
- 市役所改革の動きを止めることなく、改革を市役所風土として定着させるため、さらに加速

### ◎ 予算・定数・機構編成の基本的な考え方

元気ビジョンを踏まえ  
施策を推進

元気ビジョンを踏まえ、市民生活に支障が生じないように施策を推進するとともに、財政構造改革や出資団体改革などを着実に実行する。

効果的・効率的な  
施策の推進

行政評価の検証結果などを踏まえ、事業の選択と集中を進める。また、民間への委託・移譲を進め、組織の効率化・スリム化を進める。

市民・企業や他自治体との  
連携を推進

市民との協働や企業の活力の活用、他自治体との連携などを推進し、事業を効果的に展開する。

### ● 予算総額

（単位：百万円、％）

区分	平成 19 年度	平成 18 年度	増減額	増減率
一般会計	775,600	784,000	▲8,400	▲1.1
特別会計	479,677	460,405	19,272	4.2
企業会計	298,170	303,166	▲4,996	▲1.6
合計	1,553,447	1,547,571	5,876	0.4

※一般会計における財源不足額は 4.9 億円。財政調整基金の取崩しで対応

### ● 組織・体制

- 収入役の廃止、会計管理者の設置
  - 新幹線推進室の新設
  - 市民自治推進室の新設
  - 東区保育・子育て支援センターの新設
  - 市有建築物保全体制の整備
  - 大通乳児保育園の民間移譲
  - 静療院老人病棟等の閉鎖
- など

### ● 職員定数

平成 18 年度職員定数 14,985 人 ⇒ 平成 19 年度職員定数 14,800 人

※185 人の定数減

（ ケースワーカー等福祉関連部門の増員  
地下鉄駅業務・学校給食調理業務委託化などによる減 など ）

## ● 予算の主要事業

### 《さっぽろ元気ビジョンの施策体系別の主要事業》

～ 主 要 事 業 ～ ◎は新規事業、○はバリエーション事業（ ）内は事業費 単位は千円

元気な経済が生まれ、安心して働ける街 さっぽろ	中小企業金融対策資金貸付 (79,753,000)	◎平岡公園梅林ライトアップ事業 (6,300)
	○コミュニティ型建設業創出事業 (15,210)	首都圏シティPR事業 (23,085)
	雇用創出型ニュービジネス立地促進事業 (213,400)	デジタルコンテンツ産業化推進事業 (40,567)
	就業サポートセンター事業 (94,011)	食産業振興事業 (16,000)
	◎さっぽろライラックまつり魅力アップ事業 (3,000)	○アジア圏等経済交流促進事業 (40,284)
健やかに暮らせる共生の街 さっぽろ	○地域振興助成 (212,000)	◎仮称)市立認定こども園整備 (19,500)
	○元気なまちづくり支援事業 (420,000)	○母子保健対策 (427,830)
	仮称)清田区地区センター建設 (505,000)	地下鉄駅エレベーター等整備 (1,404,000)
	○ミニ児童会館施設設備整備 (165,800)	○小規模作業所運営強化推進事業 (8,849)
	○児童手当支給 (12,264,944)	◎障害者自立支援特別対策事業 (452,116)
世界に誇れる環境の街 さっぽろ	公園整備等 (4,391,933)	CO <sub>2</sub> 削減普及推進事業 (52,100)
	○市民参加による都市緑化推進事業 (12,090)	◎野生動物復元事業 (15,000)
	みどりゆたかな都心づくり事業 (26,300)	○動物購入、園内小規模整備事業 (36,933)
	◎環境教育基本方針推進 (2,389)	札幌駅前通地下歩行空間整備 (1,995,000)
	◎総合的環境副教材改訂	市民交流複合施設検討 (30,000)
芸術・文化、スポーツを発信する街 さっぽろ	パシフィック・ミュージック・フェスティバル事業費補助等 (229,610)	サッポロシティジャズ事業費補助 (3,000)
	クラファーストコンサート事業費補助 (28,761)	さっぽろスノーキャパソン隊事業 (6,000)
	さっぽろアートステージ事業 (23,400)	トップアスリートの積極活用事業 (2,000)
	公立文化施設活性化推進事業費補助 (10,000)	スポーツ事業促進助成 (195,419)
ゆたかな心と創造性あふれる人を育む街 さっぽろ	○小学校・中学校改築 (4,949,000)	子どもアシストセンター関係 (90,794)
	○スクールカウンセラー活用事業 (166,366)	児童家庭支援センター運営費補助 (18,846)
	○学校教育指導、指導奨励 (76,278)	札幌市立大学運営費交付等 (1,587,122)
	○特別支援教育巡回相談員配置モデル事業 (32,300)	

### 《その他の主要事業》

#### 安全・安心

◎耐震補強事業	(1,152,052)
○消費生活相談及び苦情処理	(74,668)
○建築確認及び相談指導	(156,732)
◎木造住宅耐震診断補助等	(13,500)
○地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業	(27,000)
○幼稚園、小学校へのAEDの配置	(10,916)
◎特別高度救助隊整備事業	(40,200)

#### 市民自治の推進

○市民自治推進事業	(11,000)
◎地域と創る冬みち事業推進	(128,000)

#### 都市基盤の整備、その他

◎JR篠路駅西第2地区再開発事業	(412,000)
厚別副都心地区街づくり事業	(22,000)
○北海道新幹線推進	(11,500)
◎国連軍縮会議開催費負担	(13,000)

### 《問い合わせ先》

○元気ビジョン・総括関係：市政推進室	TEL211-2061（担当）本間、高棹(カサカ)、宇都宮
○予算関係：財政局 財政部 財政課	TEL211-2212（担当）小西、芝井
○定数関係：総務局 職員部 人事課	TEL211-2072（担当）野崎、山本
○機構関係：市政推進室 行政改革担当課	TEL211-2061（担当）高野、山崎（竜）